

教育・保育の量の見込みと確保の内容

事業名		単位	令和3年度														令和2年度【参考】											
			計画数値			実績			評価							評価コメント	今後の方針	実績			評価							
			A ニーズ量	B 確保方策	B-A	C 実際の ニーズ量 (利用希 望者数)	D 実際の確 保方策	E 実際の利 用者数	実際のニ－ ズ量／計画 上の確保方 策 C／B	◎:90%～ 110% ○:70%～ 90%又は110% ～130% ×:～70%又 は130%～	実際の確保 方策／計画 上の確保方 策 D／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の利用 者数／計画 上の確保方 策 E／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際のニ－ ズ量／实际 の確保方策 C／D			◎:70%～ 100% ○:100%～ 130% ×:～70%又 は130%～	C 実際の ニ－ズ量 (利用希 望者数)	D 実際の確 保方策	E 実際の利 用者数	C／B	D／B	E／B	C／D			
1 1号認定（認定こども園及び幼稚園）	人	1,353	1,404	51	1,202	1,404	1,202	85%	○	100%	◎	85%	○	85%	◎	実際のニ－ズ量 が計画値を151人 下回ったものの、 実際の確保方策 は、実際のニ－ズ 量を202人上回 り、ニ－ズを満た すことができた。	実際のニ－ズ量 を踏まえた提供体 制の維持及び継続 げできるよう、認 定こども園及び幼 稚園と調整を図っ ていく。	1,260	1,404	1,260	89%	○	100%	◎	89%	○	89%	◎
(内訳)1号認定		1,106																										
2号認定（幼稚園希望者）		247																										
特定教育・保育施設			37			37	37																					
確認を受けない幼稚園			1,367			1,367	1,165																					
2 2号認定（認定こども園及び保育所）	人	3,357	3,706	349	3,531	3,727	3,460	95%	◎	100%	◎	93%	○	94%	◎	実際のニ－ズ量 が計画値を174人 上回ったものの、 実際の確保方策 は、実際のニ－ズ 量を196人上回 り、ニ－ズを満た すことができた。	実際の確保方策 と実際の利用者数 の比率は適正であ るが、今後の利用 者数の減少傾向を 鑑み、必要に応 じ、確保方策の見 直しを検討する。	3,575	3,724	3,524	95%	◎	99%	○	94%	○	95%	◎
(内訳)東部		667	807	140	703	823	691	87%	○	101%	◎	85%	○	85%	◎			715	826	705	87%	○	101%	◎	86%	○	86%	◎
南部		825	937	112	904	950	886	96%	◎	101%	◎	94%	○	95%	◎			920	940	907	98%	◎	100%	◎	97%	○	97%	◎
西部		798	873	75	828	894	818	94%	◎	102%	◎	93%	○	92%	◎			842	898	832	94%	◎	100%	◎	93%	○	93%	◎
北部		1,067	1,089	22	1,096	1,060	1,065	100%	◎	97%	○	97%	○	103%	○			1,098	1,060	1,080	100%	◎	97%	○	99%	○	103%	○
3 3号認定（認定こども園及び保育所＋小規模保育等）	人	1,613	1,640	27	1,578	1,561	1,425	96%	◎	95%	○	86%	○	101%	○	実際のニ－ズ量 は計画値を35人下 回り、実際の確保 方策は、計画値を 79人、実際のニ－ ズ量を17人下回っ たものの、さくら 保育園の改築等に よる3歳未満児の 受入拡充により、 利用者の都合によ る辞退を除く 1,425人を受け入 れることができ た。	実際の利用者数 は、利用者の辞退 により実際のニ－ ズ量より153人少 ない1,425人で あったが、昨年度 より20人増加して おり、引き続き、 職員確保、施設改 修等の受入基盤の 整備を行う。	1,511	1,519	1,405	95%	◎	95%	○	88%	○	99%	◎
(内訳1)0歳		181	198	17	163	181	134	82%	○	91%	○	67%	×	90%	◎			158	169	140	86%	○	92%	○	76%	○	93%	◎
特定教育・保育施設			181			165	127			91%	○	70%	○						152	127			91%	○	76%	○		
特定地域型保育事業			14			14	5												14	9								
企業主導型保育事業			3			2	2												3	4								
1・2歳		1,432	1,442	10	1,415	1,380	1,291	98%	◎	95%	○	89%	○	102%	○			1,353	1,350	1,265	96%	◎	96%	○	90%	○	100%	◎
特定教育・保育施設			1,392			1,329	1,230			95%	○	88%	○						1,300	1,211			95%	○	89%	○		
特定地域型保育事業			34			34	44												34	39								
企業主導型保育事業			16			17	17												16	15								
(内訳2)0歳		181	198	17	163	181	134	82%	○	91%	○	67%	×	90%	◎			158	169	140	86%	○	92%	○	76%	○	93%	◎
東部		27	30	3	20	30	18	66%	×	100%	◎	60%	×	66%	×			21	28	19	75%	○	100%	◎	67%	×	75%	◎
南部		58	58	0	55	50	42	94%	◎	86%	○	72%	○	110%	○			35	41	31	68%	×	80%	○	60%	×	85%	◎
西部		39	42	3	30	35	26	71%	○	83%	○	61%	×	85%	◎			46	33	40	124%	○	89%	○	108%	◎	139%	×
北部		57	68	11	58	66	48	85%	○	97%	○	70%	○	87%	◎			56	67	50	83%	○	100%	◎	74%	○	83%	◎
1・2歳		1,432	1,442	10	1,415	1,380	1,291	98%	◎	95%	○	89%	○	102%	○			1,353	1,350	1,265	96%	◎	96%	○	90%	○	100%	◎
東部		270	270	0	259	264	238	95%	◎	97%	○	88%	○	98%	◎			256	258	244	98%	◎	98%	○	93%	○	99%	◎
南部		373	380	7	354	385	320	93%	◎	101%	◎	84%	○	91%	◎			356	364	331	96%	◎	98%	○	89%	○	97%	◎
西部		335	335	0	324	291	296	96%	◎	86%	○	88%	○	111%	○			299	289	281	92%	◎	89%	○	86%	○	103%	○
北部		454	457	3	478	440	437	104%	◎	96%	○	95%	○	108%	○			442	439	409	98%	◎	97%	○	90%	○	100%	◎

事業名		単位	令和3年度															令和2年度【参考】										
			計画数値			実績			評価							評価コメント	今後の方針	実績			評価							
			A ニーズ量	B 確保方策	B-A	C 実際の ニーズ量 (利用希 望者数)	D 実際の確 保方策	E 実際の利 用者数	実際のニ ーズ量／計画 上の確保方 策 C／B	◎:90%～ 110% ○:70%～ 90%又は110% ～130% ×:～70%又 は130%～	実際の確 保方策／ 計画上の 確保方策 D／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の利 用者数／ 計画上の 確保方策 E／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の ニーズ量 ／実際の 確保方策 C／D			◎:70%～ 100% ○:100%～ 130% ×:～70%又 は130%～	C 実際の ニーズ量 (利用希 望者数)	D 実際の確 保方策	E 実際の利 用者数	C／B	D／B	E／B	C／D			
1 時間外保育事業（延長保育）	人	151	151	0	123	123	123	81%	○	81%	○	81%	○	100%	◎	実際のニーズ量が計画値を下回ったものの、全ての利用希望者を受け入れることができた。	引き続き、実際のニーズ量を踏まえた提供体制の維持に努める。	125	125	125	82%	○	82%	○	82%	○	100%	◎
(内訳)東部		30	30	0	18	18	18	60%	×	60%	×	60%	×	100%	◎			21	21	21	70%	○	70%	○	70%	○	100%	◎
南部		49	49	0	55	55	55	112%	○	112%	◎	112%	◎	100%	◎			53	53	53	108%	◎	108%	◎	108%	◎	100%	◎
西部		30	30	0	19	19	19	63%	×	63%	×	63%	×	100%	◎			15	15	15	50%	×	50%	×	50%	×	100%	◎
北部		42	42	0	31	31	31	73%	○	73%	○	73%	○	100%	◎			36	36	36	85%	○	85%	○	85%	○	100%	◎
2 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）	人	1,719	1,999	280	1,644	1,885	1,604	82%	○	94%	○	80%	○	87%	◎	確保方策としては、必要な小学校区に増設を行い、昨年度比55人分増の合計1,885人分を確保した（実際に増設した校区：小坂井東）。しかし、個々の児童クラブでは受入可能人数を上回るところが発生したため、40名の待機児童が発生した。（待機児童発生校区：豊川・八南・平尾・桜町・代田・金屋・御津北部・御津南部） 豊川小学校区については、E／Bの評価が"×"で、確保方策と実際の利用者数に差異があるが、部屋単位でのクラブ室の確保と1クラブ当たり概ね40人以下の適正定員で確保を行うことによるものでありやむを得ない。 東部・三蔵子小学校区については、C／B、E／B、C／Dの評価が"×"で、過剰に確保方策を進めているように見受けられるが、部屋単位でのクラブ室の確保と1クラブ当たり概	施設の拡充と職員の確保をさらに推進する。 施設の拡充については、小学校内の部屋の他、公共施設などを借りたり、児童クラブ専用室を建設したりするなど、さまざまな方策で進めていく。 職員の確保については、適切な処遇改善を行うとともに、優秀な人材を積極的に主任級に登用していくなどしながら安定的な運営を進めていく。	1,682	1,830	1,608	91%	◎	100%	◎	87%	○	91%	◎
小学1～3年生		1,366			1,300		1,288											1,342		1,326								
小学4～6年生		353			344		316											340		282								
(内訳) 東部		416	482	66	378	482	369	78%	○	100%	◎	76%	○	78%	◎			376	482	373	78%	○	100%	◎	77%	○	78%	◎
小学1～3年生		345			303		300											294		291								
小学4～6年生		71			75		69											82		82								
豊川小学校		48	70	22	54	70	45	77%	○	100%	◎	64%	×	77%	◎			43	70	41	61%	×	100%	◎	58%	×	61%	×
小学1～3年生		41			39		36											35		33								
小学4～6年生		7			15		9											8		8								
東部小学校		59	104	45	66	104	66	63%	×	100%	◎	63%	×	63%	×			71	104	71	68%	×	100%	◎	68%	×	68%	×
小学1～3年生		53			55		55											50		50								
小学4～6年生		6			11		11											21		21								
桜木小学校		68	78	10	67	78	67	85%	○	100%	◎	85%	○	85%	◎			70	78	70	89%	○	100%	◎	89%	○	89%	◎
小学1～3年生		54			52		52											54		54								
小学4～6年生		14			15		15											16		16								
豊小学校		79	72	▲ 7	64	72	64	88%	○	100%	◎	88%	○	88%	◎			71	72	70	98%	◎	100%	◎	97%	○	98%	◎
小学1～3年生		67			55		55											59		58								
小学4～6年生		12			9		9											12		12								
一宮東部小学校		39	44	5	34	44	34	77%	○	100%	◎	77%	○	77%	◎			39	44	39	88%	○	100%	◎	88%	○	88%	◎
小学1～3年生		19			23		23											26		26								
小学4～6年生		20			11		11											13		13								
一宮西部小学校		85	80	▲ 5	63	80	63	78%	○	100%	◎	78%	○	78%	◎			50	80	50	62%	×	100%	◎	62%	×	62%	×
小学1～3年生		81			53		53											46		46								
小学4～6年生		4			10		10											4		4								
一宮南部小学校		38	34	▲ 4	30	34	30	88%	○	100%	◎	88%	○	88%	◎			32	34	32	94%	◎	100%	◎	94%	○	94%	◎
小学1～3年生		30			26		26											24		24								
小学4～6年生		8			4		4											8		8								
(内訳) 南部		441	499	58	463	517	463	92%	◎	103%	◎	92%	○	89%	◎			460	462	452	100%	◎	100%	◎	98%	○	99%	◎
小学1～3年生		297			323		323											327		327								
小学4～6年生		144			140		140											133		125								
牛久保小学校		72	79	7	71	79	71	89%	○	100%	◎	89%	○	89%	◎			85	79	78	107%	◎	100%	◎	98%	○	107%	○
小学1～3年生		53			54		54											65		65								
小学4～6年生		19			17		17											20		13								
中部小学校		94	120	26	101	120	101	84%	○	100%	◎	84%	○	84%	◎			105	120	104	87%	○	100%	◎	86%	○	87%	◎
小学1～3年生		71			83		83											75		75								
小学4～6年生		23			18		18											30		29								
天王小学校		39	36	▲ 3	29	36	29	80%	○	100%	◎	80%	○	80%	◎			31	36	31	86%	○	100%	◎	86%	○	86%	◎
小学1～3年生		30			28		28											26		26								
小学4～6年生		9			1		1											5		5								
小坂井東小学校		119	125	6	127	140	127	101%	◎	112%	◎	101%	◎	90%	◎			111	85	111	130%	○	100%	◎	130%	◎	130%	○
小学1～3年生		72			82		82											73		73								
小学4～6年生		47			45		45											38		38								
小坂井西小学校		117	139	22	135	142	135	97%	◎	102%	◎	97%	○	95%	◎			128	142	128	92%	◎	102%	◎	92%	○	90%	◎
小学1～3年生		71			76		76											88		88								
小学4～6年生		46			59		59											40		40								

事業名		単位	令和3年度														令和2年度【参考】												
			計画数値			実績			評価						評価コメント	今後の方針	実績			評価									
			A ニーズ量	B 確保方策	B-A	C 実際の ニーズ量 (利用希 望者数)	D 実際の確 保方策	E 実際の利 用者数	実際のニ ーズ量／計画 上の確保方 策 C／B	◎:90%～ 110% ○:70%～ 90%又は110% ～130% ×:～70%又 は130%～	実際の確 保方策／ 計画上の 確保方策 D／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の利 用者数／ 計画上の 確保方策 E／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～			実際の ニーズ量 ／実際の 確保方策 C／D	◎:70%～ 100% ○:100%～ 130% ×:～70%又 は130%～	C 実際の ニーズ量 (利用希 望者数)	D 実際の確 保方策	E 実際の利 用者数	C／B	D／B	E／B	C／D				
(内訳) 西部		人	363	422	59	340	373	330	80%	○	88%	○	78%	○	91%	◎	ね40人以下の適正 定員で確保を行う ことによるもので ありやむを得ない。 萩・千両小学校 区については、C ／B、E／B、C／ Dの評価が"x"で、 過剰に確保方策を 進めているように 見受けられるが、 部屋単位で確保方 策を進めるため、 ニーズの少ない小 学校等ではやむを 得ない。 桜町・金屋小学 校区については、 C／B、D／B、E／ Bの評価が"x"で、 計画上の確保方策 が不足している状 況にあるが、実際 には、ニーズ量に 見合った確保方策 に取り組み、待機 児童の発生を抑え 対応している。		372	373	335	102%	◎	102%	◎	92%	○	99%	◎
			小学1～3年生	293			279		276											309		305							
			小学4～6年生	70			61		54												63		30						
国府小学校		人	117	141	24	103	105	103	73%	○	74%	○	73%	○	98%	◎			110	105	101	104%	◎	100%	◎	96%	○	104%	○
			小学1～3年生	99			91		91											89		87							
			小学4～6年生	18			12		12											21		14							
御油小学校		人	82	73	▲ 9	73	73	73	100%	◎	100%	◎	100%	◎	100%	◎			81	73	74	110%	◎	100%	◎	101%	◎	110%	○
			小学1～3年生	65			54		54											74		74							
			小学4～6年生	17			19		19											7		0							
萩小学校		人	5	35	30	10	35	10	28%	×	100%	◎	28%	×	28%	×			9	35	9	25%	×	100%	◎	25%	×	25%	×
			小学1～3年生	5			7		7											5		5							
			小学4～6年生	0			3		3											4		4							
長沢小学校		人	20	27	7	21	27	21	77%	○	100%	◎	77%	○	77%	◎			26	27	26	96%	◎	100%	◎	96%	○	96%	◎
			小学1～3年生	14			16		16											19		19							
			小学4～6年生	6			5		5											7		7							
赤坂小学校		人	35	26	▲ 9	30	26	30	115%	○	100%	◎	115%	◎	115%	○			36	26	29	138%	×	100%	◎	111%	◎	138%	×
			小学1～3年生	27			27		27											31		29							
			小学4～6年生	8			3		3											5		0							
御津北部小学校		人	26	40	14	43	37	36	107%	◎	92%	○	90%	○	116%	○			37	37	37	205%	×	205%	×	205%	×	100%	◎
			小学1～3年生	21			36		36											35		35							
			小学4～6年生	5			7		0											2		2							
御津南部小学校		人	78	80	2	60	70	57	75%	○	87%	○	71%	○	85%	◎			73	70	59	91%	◎	87%	○	73%	○	104%	○
			小学1～3年生	62			48		45											56		56							
			小学4～6年生	16			12		12											17		3							
(内訳) 北部		人	499	596	97	463	513	442	77%	○	86%	○	74%	○	90%	◎			474	513	448	90%	◎	97%	○	85%	○	92%	◎
			小学1～3年生	431			395		389											412		403							
			小学4～6年生	68			68		53											62		45							
三蔵子小学校		人	113	133	20	79	133	79	59%	×	100%	◎	59%	×	59%	×			104	133	93	78%	○	100%	◎	69%	×	78%	◎
			小学1～3年生	103			77		77											98		93							
			小学4～6年生	10			2		2											6		0							
金屋小学校		人	48	72	24	38	36	37	52%	×	50%	×	51%	×	105%	○			38	36	36	105%	◎	100%	◎	100%	◎	105%	○
			小学1～3年生	42			33		32											36		34							
			小学4～6年生	6			5		5											2		2							
千両小学校		人	26	34	8	19	34	19	55%	×	100%	◎	55%	×	55%	×			21	34	21	61%	×	100%	◎	61%	×	61%	×
			小学1～3年生	14			11		11											17		17							
			小学4～6年生	12			8		8											4		4							
八南小学校		人	117	109	▲ 8	116	109	109	106%	◎	100%	◎	100%	◎	106%	○			112	109	106	102%	◎	100%	◎	97%	○	102%	○
			小学1～3年生	105			103		103											94		93							
			小学4～6年生	12			13		6											18		13							
平尾小学校		人	53	73	20	63	61	55	86%	○	83%	○	75%	○	103%	○			55	61	55	75%	○	83%	○	75%	○	90%	◎
			小学1～3年生	50			56		55											50		50							
			小学4～6年生	3			7		0											5		5							
桜町小学校		人	48	70	22	39	35	37	55%	×	50%	×	52%	×	111%	○			37	35	34	105%	◎	100%	◎	97%	○	105%	○
			小学1～3年生	46			39		37											30		30							
			小学4～6年生	2			0		0											7		4							
代田小学校		人	94	105	11	109	105	106	103%	◎	100%	◎	100%	◎	103%	○			107	105	103	101%	◎	100%	◎	98%	○	101%	○
			小学1～3年生	71			76		74											87		86							
			小学4～6年生	23			33		32											20		17							
3 子育て短期支援事業		人日	98	98	0	67	67	67	68%	×	68%	×	68%	×	100%	◎	利用希望者に対 するサービス量は 確保できている。 緊急のニーズに 対応するため令和3 年2月に新たに児童 養護施設2施設との 業務委託契約を行 い、利用の拡大に つながった。	引き続き事業の 周知に努め、利用 希望に対応できる よう、予算等の確 保に努めていく。	53	53	53	54%	×	54%	×	54%	×	100%	◎

事業名	単位	令和3年度														評価コメント	今後の方針	令和2年度【参考】										
		計画数値			実績			評価										実績			評価							
		A ニーズ量	B 確保方策	B-A	C 実際の ニーズ量 (利用希 望者数)	D 実際の確 保方策	E 実際の利 用者数	実際のニ－ズ 量／計画 上の確保方 策 C／B	◎:90%～ 110% ○:70%～ 90%又は110% ～130% ×:～70%又 は130%～	実際の確 保方策／ 計画上の 確保方策 D／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の利 用者数／ 計画上の 確保方策 E／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の ニ－ズ量 ／実際の 確保方策 C／D	◎:70%～ 100% ○:100%～ 130% ×:～70%又 は130%～			C 実際の ニ－ズ量 (利用希 望者数)	D 実際の確 保方策	E 実際の利 用者数	C／B	D／B	E／B	C／D				
4 地域子育て支援拠点事業	人回	54,406	54,406	0	31,200	31,200	31,200	57%	×	57%	×	57%	×	100%	◎	児童館及びつどいの広場において、新型コロナウイルス感染症対策のため、営業時間の短縮や一部利用制限などを実施したことにより、どの地域も計画数値を下回っている。 特に、16時閉館（通常17時閉館）となっている児童館のある西部・北部が計画を大きく下回っている。	新型コロナウイルスの感染状況などを見極め、適切な感染対策を施しながら、ニーズに合わせた安全な運営を検討・実施していく。	20,555	20,555	20,555	40%	×	40%	×	40%	×	100%	◎
(内訳)東部		5,080	5,080	0	3,514	3,514	3,514	69%	×	69%	×	69%	×	100%	◎			2,315	2,315	2,315	46%	×	46%	×	46%	×	100%	◎
南部		12,509	12,509	0	10,334	10,334	10,334	82%	○	82%	○	82%	○	100%	◎			4,876	4,876	4,876	47%	×	47%	×	47%	×	100%	◎
西部		9,374	9,374	0	4,365	4,365	4,365	46%	×	46%	×	46%	×	100%	◎			3,748	3,748	3,748	41%	×	41%	×	41%	×	100%	◎
北部		27,443	27,443	0	12,987	12,987	12,987	47%	×	47%	×	47%	×	100%	◎			9,616	9,616	9,616	36%	×	36%	×	36%	×	100%	◎
5 幼稚園における一時預かり事業	人日	32,472	32,472	0	32,876	32,876	32,876	101%	◎	101%	◎	101%	◎	100%	◎	実際のニ－ズ量が計画値を404人上回るものの、全ての利用希望者を受け入れることができた。	実際のニ－ズ量を踏まえた提供体制の維持及び継続できるよう、認定こども園及び幼稚園と調整を図っていく。	29,931	29,931	29,931	90%	◎	90%	○	90%	○	100%	◎
(内訳)1号認定		26,544																										
2号認定		5,928																										
6 保育所その他の場所での一時預かり事業	人日	8,124	8,124	0	7,106	7,106	7,106	87%	○	87%	○	87%	○	100%	◎	一時預かり事業においては、実績値が計画値を下回ったものの、昨年度より973人増加した利用者を受け入れることができた。 子育て援助活動支援事業では、毎日の送迎を依頼していた会員が依頼をやめたため減少。	引き続き、利用者の動向に則した提供体制の維持に努める。 継続して事業の周知を図るとともに、援助会員の登録を増やし、円滑な事業の実施に努める。	6,540	6,540	6,540	81%	○	81%	○	81%	○	100%	◎
(内訳)一時預かり			7,174			5,872	5,872			81%	○	81%	○					4,899	4,899		69%	×	69%	×				
子育て援助活動支援事業			950			1,234	1,234			129%	◎	129%	◎					1,641	1,641		172%	×	172%	×				
7 病児・病後児保育事業	人日	1,200	600	▲ 600	398	600	130	66%	×	100%	◎	21%	×	66%	×	実際のニ－ズ量は利用登録者数、実際の利用者数は利用延人数とする。 昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により実際の利用者数は、ニ－ズ量及び確保方策に対し低い水準である。	コロナ禍ではあるものの、昨年度に比べ実際のニ－ズ量及び利用者数は増加しており、事業計画に基づき、令和6年度、新たに1箇所の開設を予定する。	404	600	9	67%	×	100%	◎	1%	×	67%	×

事業名	単位	令和3年度														令和2年度【参考】												
		計画数値			実績			評価							評価コメント	今後の方針	実績			評価								
		A ニーズ量	B 確保方策	B-A	C 実際のニーズ量 (利用希望者数)	D 実際の確保方策	E 実際の利用者数	実際のニーズ量／計画上の確保方策 C／B	◎:90%～110% ○:70%～90%又は110%～130% ×:～70%又は130%～	実際の確保方策／計画上の確保方策 D／B	◎:100%～130% ○:70%～100% ×:～70%又は130%～	実際の利用者数／計画上の確保方策 E／B	◎:100%～130% ○:70%～100% ×:～70%又は130%～	実際のニーズ量／実際の確保方策 C／D			◎:70%～100% ○:100%～130% ×:～70%又は130%～	C 実際のニーズ量 (利用希望者数)	D 実際の確保方策	E 実際の利用者数	C／B	D／B	E／B	C／D				
8 ファミリー・サポート・センター事業（就学児童のみ）	人日	1,000	1,000	0	857	857	857	85%	○	85%	○	85%	○	100%	◎	依頼会員と依頼内容が継続したものであったため、昨年同様程度の実績となった。	継続して事業の周知を図るとともに、援助会員の登録を増やし、円滑な事業の実施に努める。	833	833	833	83%	○	83%	○	83%	○	100%	◎
9 利用者支援事業	か所	3	3	0	3	3	3	100%	◎	100%	◎	100%	◎	100%	◎	子育て支援センターにおける基本型と保健センターにおける母子保健型、保育課における特定型（保育コンシェルジュ）の3か所で相談支援を実施した。	基本型と母子保健型、特定型の情報共有を図りつつ、連携して支援を行う。	3	3	3	100%	◎	100%	◎	100%	◎	100%	◎
10 妊婦健康診査事業	回	20,748	20,748	0	16,853	16,853	16,853	81%	○	81%	○	81%	○	100%	◎	受診者数は母子健康手帳交付数に比例し、減少傾向にある。母子手帳交付時に受診を促すことで、妊婦の健康管理を図ることができた。	引き続き母子手帳交付時などで、受診を促していく。	17,952	17,952	17,952	84%	○	84%	○	84%	○	100%	◎
11 乳児家庭全戸訪問事業	人	1,368	1,368	0	1,309	1,309	1,309	95%	◎	95%	○	95%	○	100%	◎	出生数の減少に伴い訪問件数も緩やかに減少傾向。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、長期里帰りや訪問拒否の件数は増加。	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、訪問に不安を抱く件数は増加しているため感染対策を継続しながら、一人ひとりに寄り添った支援を図る。	1,386	1,386	1,386	100%	◎	100%	◎	100%	◎	100%	◎

事業名	単位	令和3年度														令和2年度【参考】												
		計画数値			実績			評価							評価コメント	今後の方針	実績			評価								
		A ニーズ量	B 確保方策	B-A	C 実際の ニーズ量 (利用希 望者数)	D 実際の確 保方策	E 実際の利 用者数	実際のニ－ ズ量／計画 上の確保方 策 C／B	◎:90%～ 110% ○:70%～ 90%又は110% ～130% ×:～70%又 は130%～	実際の確 保方策／ 計画上の 確保方策 D／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の利 用者数／ 計画上の 確保方策 E／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の ニ－ズ量 ／実際の 確保方策 C／D			◎:70%～ 100% ○:100%～ 130% ×:～70%又 は130%～	C 実際の ニ－ズ量 (利用希 望者数)	D 実際の確 保方策	E 実際の利 用者数	C／B	D／B	E／B	C／D				
12 養育支援訪問事業	回	860	860	0	429	429	429	49%	×	49%	×	49%	×	100%	◎	新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、訪問頻度を調整したことにより実績値は減少となっているが、必要時には電話等による状況確認を行い、支援が途切れることの無いよう努めた。 また、妊娠届出数、出生数の減少も実績値減の要因となっている。	引き続き養育支援が必要な家庭に対し、子が概ね1歳に達するまでの家庭訪問等による支援を実施し、必要があればその後も継続的な訪問を行う。	716	716	716	83%	○	83%	○	83%	○	100%	◎
13 実費徴収に係る補足給付を行う事業	人	190	190	0	164	164	164	86%	○	86%	○	86%	○	100%	◎	実際のニ－ズ量が計画値を下回ったものの、全ての利用希望者に対応することができた。	引き続き、実際のニ－ズ量を則した支援を実施する。	157	157	157	80%	○	80%	○	80%	○	100%	◎

※計画策定時にニーズ量(見込み)よりも確保方策の方が少ないものについては、計画上、令和6年度末までに達成することとしています。